



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

決勝レポート

2025/11/22 Rd-11 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：18°C 出走台数：22台

2025シーズン最終第7大会JAFグランプリ。

DOCOMO TEAM DANDELION RACINGはチームランキング1位。

ドライバーランキングでは、太田選手が首位坪井選手に14.5ポイント差の3位。牧野選手は4位と、首位を追いかける状況で臨む。

午前中に開催された第11戦予選を太田選手5位、牧野選手7位で終え迎えた第11戦決勝。牧野選手は抜群のスタートで4番手まで大きくポジションアップ。一方 太田選手はアンチストールモードに入ってしまい12番手までポジションを落としてしまう。

そのオープニングラップでは、岩佐選手がS字コーナーでコースオフ。

早々にセーフティカー（以下SC）が導入される。5周を終えた時点でSC解除となるが、9周目に1コーナーでコースオフがあり2度目のSC導入。このタイミングでピットウィンドウオープンを迎えたため、全車ピットイン。先行する牧野選手に対し、ダブルストップとなる太田選手には痛い展開となつた。

牧野選手3番手、太田選手8番手でリスタートが切られると、太田選手はライバルより1周0.5~1秒速いペースで、次々にオーバーテイクし19周目には5番手までポジションアップ。さらに前を行く坪井選手とのタイム差を0.7秒まで詰めるが届かず5位。

牧野選手は膠着状態のトップ3に中で粘り強くプッシュし3位でフィニッシュ。

共に明日の2連戦、タイトル権を残す形で第11戦決勝を終えた。

5：牧野任祐選手 3位

スタートが決まったのが良かったです。3番手でプッシュし続けましたが、レースセットアップは満足できる状態ではなくレースペースはきつかったです。

明日の2連戦に向けてはコンディションとセットアップのバランスを再確認し、チームタイトルはもちろん、ドライバータイトル獲得もチームの総力で勝ち取りたいです。

6：太田格之進選手 5位

スタートに集中していましたが、アンチストールモードに入ってしまい大きくポジションを落としてしまいました。さらにピットストップウィンドウオープンのタイミングでセーフティカー導入となつたため、ダブルストップを選択することとなり、不運が重なりましたが、そこからのペースは良くて5位までポジションを戻すことが出来ました。

基本ペースは良いので、明日の2レースでダブルタイトルに臨みます。